

令和5年度決算状況(決算カード)

国勢調査	人口(人)		都道府県名	所在地	〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ38番地				歳入の状況				歳出の状況				特別職の給料等			
	令和2年	15,250			市町村名	コード番号	263222	市町村類型	IV-1	区分	令和5年度	構成比	経常一般財源等	区分	令和5年度	構成比	一般財源等	区分	給料(報酬)	改定日
	平成27年	15,805	久御山町	交付税種地区分		IIの地域-6	千円	(%)	千円		(目的別)	千円	(%)		千円	(月額)円				
	比較	▲ 555	面積(平方Km)	人口密度	産業構造			市町村民税	個人	均等割	27,352	0.3	27,352	議会費	120,578	1.5	120,578	町長	800,000	H26.4.1
	世帯数	6,322	13.86	1,100.3	就業人口(人、%)	第1次	第2次		第3次	所得割	754,501	8.7	754,501	総務費	2,106,153	25.5	1,733,413	副町長	670,000	H26.4.1
	人口(人)	15,379	人口集中地区人口		R2国調	515	2,168		4,360	均等割	230,888	2.7	230,888	民生費	2,707,782	32.8	1,855,783	教育長	625,000	H26.4.1
住民基本台帳	男	7,652	(人)			7.3	30.8	61.9	法人税割	486,748	5.6	486,748	衛生費	575,656	7.0	484,482	議会議長	381,000	R5.4.1	
	女	7,727	R2	11,749	H27国調	611	2,219	4,665	計	1,499,489	17.3	1,499,489	労働費	3,456	0.0	456	議会副議長	315,000	R5.4.1	
	世帯数	7,350	H27	11,737		8.2	29.6	62.2	固定資産税	3,112,390	35.9	3,112,390	農林水産業費	138,567	1.7	105,341	議会議員	284,000	R5.4.1	
* 住基台帳の数値は、R6. 1. 1現在								軽自動車税	69,851	0.8	69,851	土工費	222,296	2.7	134,987	監査委員	395,000	議見		
区分	令和5年度	令和4年度	区分	各種財政指数等(単位:千円・人・%)				市町村たばこ税	249,917	2.9	249,917	市町費	634,230	7.7	445,862	職員給の状況等(千円)				
	千円	千円		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	備考	都市計画税	349,982	4.0		消防費	387,375	4.7	370,616	令和6年4月給料支給総額	人数		
1. 歳入総額 A	8,667,818	8,682,006	基準財政需要額	3,678,636	3,681,066	3,682,502	3,496,893	町税合計	5,281,629	60.9	4,931,647	教育費	941,598	11.4	820,418	令和6年4月給料支給総額 人数				
2. 歳出総額 B	8,252,165	8,267,129	基準財政収入額	4,313,605	4,151,987	3,844,523	4,097,767	地方譲与税	54,304	0.6	54,304	公債費	414,474	5.0	414,474	一般職員(消防)	10,854	39		
3. 歳入歳出差引額 (A-B) C	415,653	414,877	標準財政規模	5,616,562	5,408,624	5,000,898	5,340,508	利子割交付金	766	0.0	766	計	8,252,165	100.0	6,486,410	一般職員(本庁)	37,382	120		
4. 翌年度へ繰り越すべき財源 D	27,475	30,483	財政力指数	1.115	1.115	1.119	1.139	(平均)	株主等譲渡所得割交付金	19,193	0.2	19,193	(性質別)	令和5年度	構成比	経常一般財源等	教育公務員	11,326	38	
				1.173	1.128	1.044	1.172	(単年)	地方消費税交付金	566,526	6.5	566,526	人件費	2,517,509	30.5	2,347,259	技能労働員	4,033	12	
5. 実質収支 (C-D) E	388,178	384,394	実質収支比率	6.9	7.1	8.0	5.7	自動車取得税交付金	591	0.0	591	(うち職員給)	1,290,564	15.6	1,235,166	計	64,222	211		
6. 単年度収支 F	3,784	▲ 17,997	経常収支比率(減税・臨財債除)	82.4	81.3	82.0	82.3	自動車税環境性能割交付金	10,732	0.1	10,732	物件費	1,252,509	15.2	998,961	職員平均給料額(円)	304,369			
				82.4	81.3	82.0	82.3	法人事業税交付金	145,863	1.7	145,863	維持補修費	94,087	1.2	87,482	職員平均年齢	40.2			
7. 積立金 G	642,313	569,812	公債費比率					地方特例交付金等	23,623	0.3	23,623	扶助費	1,108,237	13.4	478,786	基金年度末残高(単位:千円)				
8. 繰上償還金 H								(単年) 地方交付税	18,574	0.2		補助費等	926,700	11.2	831,110	財政調整基金		4,279,020		
9. 積立金取崩し額 I			起債制限比率					(平均) 交通安全対策特別交付金	3,722	0.1	3,722	普通建設事業費	423,065	5.1	148,260	公共施設建設基金		518,831		
10. 実質単年度収支 (F+G+H-I) J	646,097	551,815	地方債残高比率	54.2	65.0	73.1	68.4	分担金及び負担金	20,894	0.2		(補助事業)	207,415	2.5	34,163	地域福祉基金		157,733		
				積立金現在高	5,366,295	4,620,188	3,925,420	3,402,740	使用料	106,219	1.2	39,973	(単独事業)	215,650	2.6	114,097	国際交流基金		64,165	
(備考)* 決算統計ベース			地方債現在高	3,046,027	3,517,357	3,656,018	3,652,831	手数料	10,502	0.1	331	(その他)				その他		346,546		
水道事業会計 (単位:円)			債務負担行為残高	1,667,684	974,403	243,119	340,495	国庫支出金	933,236	10.8		公債費	414,474	5.0	414,474	計		5,366,295		
項目	歳入	歳出	差引	ラスパイルズ指数	98.5	98.7	99.5	99.8	府支出金	419,785	4.9		(元金償還額)	400,930	4.8	400,930	特別会計の状況(単位:千円)			
3条	609,192,961	654,596,666	▲ 45,403,705	職員数(n+1年4月1日)	213	219	219	219	財産収入	8,644	0.1	14	(利子償還額)	13,544	0.2	13,544	会計名	歳入総額	歳出総額	
4条	90,784,000	202,668,596	▲ 111,884,596	住基人口(3月1日)	15,361	15,483	15,515	15,778	寄附金	156,312	1.8		積立金	767,680	9.3	638,823	国民健康保険	1,804,961	1,785,713	
計	699,976,961	857,265,262	▲ 157,288,301	健全化判断比率	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	繰入金	74,971	0.9		投資及び出資金				三郷山財産区	25,878	25,401	
下水道事業会計 (単位:円)			実質赤字比率	-	-	-	-	繰越金	414,877	4.8		貸付金	81,700	1.0	40	介護保険(保険事業勘定)	1,607,497	1,530,477		
項目	歳入	歳出	差引	連結実質赤字比率	-	-	-	-	諸収入	234,016	2.7	271	繰出金	666,204	8.1	541,215	介護保険(介護サービス事業勘定)	15,520	9,372	
3条	892,980,112	809,400,833	83,579,279	実質公債費比率	1.1	0.3	▲ 0.5	▲ 1.3	町債	144,000	1.7					後期高齢者医療	346,632	329,872		
4条	156,833,112	330,608,523	▲ 173,775,411	将来負担比率	-	-	-	-												
計	1,049,813,224	1,140,009,356	▲ 90,196,132						歳入合計	8,667,818	100.0	5,816,395	歳出合計	8,252,165	100.0	6,486,410	計	3,800,488	3,680,835	

※「公債費比率」及び「起債制限比率」については、平成30年度から算定しておりません。